

引用文献リスト

- ・ 會田信子, 犬川明子. (2015). 認知症ケアにおける患者の尊厳と倫理上の課題. 日本看護倫理学会誌. 7(1). pp.118-121.
https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjne/7/1/7_118/_pdf/-char/ja
【最終閲覧日】 2023 年 1 月 25 日
- ・ 麻原きよみ. (2010). 実践・研究・教育における協働モデルの提案 ―地域看護職への倫理教育に関する研究を通して―.
https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjne/2/1/2_69/_pdf/-char/ja
- ・ 千葉市. (2022). 市政全般：入退院支援の手引き.
<https://www.city.chiba.jp/hokenfukushi/kenkofukushi/renkeicenter/documents/nyuutaiinn.html>
【最終検索日】 2023 年 1 月 3 日
- ・ Deirdre, F. L., & Tarzia, R. N. (1995). Being central to decision making means I am still here! : The essence of decision making for people with dementia. *Journal of Aging Studies*. 2013-04-01. 27(2). pp.143-150.
DOI: 10.1016/j.jaging.2012.12.00
- ・ Fariba, B., & Mohammad, K., & Abbas, A. (2015). Moral self-concept and moral sensitivity in Iranian nurses. *Journal of Medical Ethics and History of Medicine*. 8(4). pp.2-7. <http://www.ncbi.nlm.nih.gov/pmc/articles/pmc4733539/>
- ・ Fry, S.T. & Johnstone, M.J. (2008) / (2010). 片田範子, 山本あい子(訳), 看護実践のための倫理(第3版): 倫理的意思決定のためのガイド. 日本看護協会出版会.
- ・ 藤澤まこと, (編著) (2020). ナースが行う入退院支援: 患者・家族のその人らしく生きるを支えるために. メヂカルフレンド社.
- ・ 五林郁子, 長谷川浩美. (2018). 終末期心不全患者・家族の退院支援を含めた意思決定支援の経験: 看護師の終末期看護に関わる困難感と比較. 旭川赤十字病院医学雑誌. pp.11-14.
- ・ Grisso, T., & Appelbaum, P.S. (1995). Comparison of Standards for Assessing Patients' Capacities to Make Treatment Decisions. *J Am Geriatr Soc*. 55(7).

pp.1007-1014.

- ・長谷川美智子, 正田美紀, 伊坪恵, 大畑茂子, 八木範子, 高道香織. (2018). 老人看護専門看護師による「倫理調整」活動. 老年看護学. 23(1). pp.22-25.
- ・樋山雅美, 成本迅. (2020). 認知症の人の意思決定支援. 精神医学. 62(10).pp.1343-1349.
- ・石森あゆみ, 金絵理, 仁村勇太, 西尾和音, 三島 玲子. (2020). 意思決定を支え、社会資源の調整を行った在宅療養移行支援. 第 50 回日本看護学会論文集. pp. 90-93.
- ・井藤佳恵. (2022). 認知症とともに一人で暮らす高齢者のエンドオブライフと意思決定支援. 老年精神医学雑誌. 33. pp. 270-275.
- ・勝原裕美子. (2015). 看護倫理を実践の中で“みる”日本看護倫理学会会誌. 7(1). pp.112-113.
- ・影山葉子, 浅野みどり. (2015). 家族への退院支援に関する国内文献レビュー (第 1 報): 退院における家族への意思決定支援に焦点をあてて. 家族看護学研究. 20(2). pp. 93-106.
- ・北村愛子. (2008). 専門看護師の倫理調整の役割と看護実践. 看護倫理. 1(1). pp. 12-16. https://www.jstage.jst.go.jp/article/jaccn/4/2/4_2_7/_pdf
- ・厚生労働省. (2007). 平成 18 年 (2006) 病院報告の概況. <https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/iryosd/byouinhokoku/18/index.html> 【最終閲覧日】2023 年 1 月 10 日
- ・厚生労働省. (2014). 政策について: 医療と介護の一体的な改革. <https://www.mhlw.go.jp/content/12401000/000858186.pdf> 【最終閲覧日】2023 年 1 月 3 日
- ・厚生労働省. (2016). 平成 28 年度診療報酬改定の個別改訂項目. <https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-12404000-Hokenkyoku-Iryouka/0000112306.pdf> 【最終検索日】2023 年 1 月 3 日
- ・厚生労働省. (2018a). 平成 30 年度診療報酬改定の個別改訂項目. <https://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-12404000-Hokenkyoku-Iryouka/0000193708.pdf>. 【最終検索日】2023 年 1 月 3 日
- ・厚生労働省. (2018b). 人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガ

イドライン. [https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10800000-](https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10800000-Iseikyoku/0000197721.pdf)

[Iseikyoku/0000197721.pdf](https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10800000-Iseikyoku/0000197721.pdf) 【最終検索日】 2023 年 1 月 15 日

- ・厚生労働省. (2018c). 認知症の人の日常生活・社会生活における意思決定支援ガイドライン, [https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12300000-](https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12300000-Roukenkyoku/0000212396.pdf)

[Roukenkyoku/0000212396.pdf](https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12300000-Roukenkyoku/0000212396.pdf) 【最終検索日】 2023 年 1 月 6 日

- ・厚生労働省. (2021). 統計情報白書：令和 3 年(2021)年
医療施設(動態)調査・病院報告の概況.

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/iryosd/21/dl/03byouin03.pdf>

【最終検索日】 2023 年 1 月 10 日

- ・厚生労働省. (n. d.). 政策について：地域包括ケアシステム.

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/chiiki-houkatsu/ 【最終検索日】 2023 年 1 月 3 日

- ・国際看護協会. (2021). ICN 看護師の倫理綱領(2021).

<https://www.nurse.or.jp/home/publication/pdf/rinri/icncodejapanese.pdf?ver=20>

【最終検索日】 2023 年 1 月 7 日

- ・小山珠美. (2017). 口から食べる幸せをサポートする包括的スキル：KT バランスチャートの活用と支援. 医学書院.

- ・Lucia Wocial. 第 13 章倫理的意思決定 / Mary, F. T., & Eileen T.O',. (編集). (2019) / (2020) 中村美鈴, 江川幸二(監訳). 高度実践看護統合アプローチ第 2 版. ヘルス出版.

- ・真継和子, 小林道太郎. (2016). 倫理事例検討会からみえてきた看護倫理上の課題. 大阪医科大学看護研究雑誌. 6. pp.47-49.

- ・箕岡真子. (2007). 蘇生不要指示のゆくえー医療者のための DNAR の倫理. ワールドブランニング.

- ・内閣府. (2022). 令和 4 年度高齢白書(全体版)(PDF).

https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2022/zenbun/04pdf_index.html 【最終検索日】 2023 年 1 月 3 日

- ・日本看護協会. (2022). 専門看護師・認定看護師・認定看護管理者.

<https://nintei.nurse.or.jp/nursing/qualification/> 【最終検索日】 2023 年 1 月 3 日

- ・日本看護協会. (2017). 看護実践情報:意思決定支援と倫理(2)高齢者の意思決定支援. https://www.nurse.or.jp/nursing/practice/rinri/text/basic/problem/ishikettei_02.html 【最終検索日】 2023 年 1 月 3 日
- ・日本看護協会. (2017). 看護実践情報:意思決定支援と倫理(2)高齢者の意思決定支援. https://www.nurse.or.jp/nursing/practice/rinri/text/basic/problem/ishikettei_02.html 【最終検索日】 2023 年 1 月 3 日
- ・長瀬雅子. (2022). 第 1 章「倫理調整」とは何か 3 用語としての「倫理調整」. 鶴若真理, 長瀬雅子(編). (2022) 看護師の倫理調整力: 第 2 版専門看護師の実践に学ぶ. 日本看護協会出版会. pp.11-13.
- ・長崎恵美子, 伊東美佐江. (2018). 病院の規模別からみた臨床看護師の倫理的問題の体験と看護倫理教育への課題. 日本看護倫理学会誌. 10(1). pp.26-35.
https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjne/10/1/10_26/_pdf/-char/ja
- ・長瀬美智子, 正田美紀, 伊坪恵, 大畑茂子, 高道香織. (2018). 老人専門看護による「倫理調整」活動. 老年看護学. 23(1). pp.1-25.
https://www.jstage.jst.go.jp/article/jagn/23/1/23_21/_pdf/-char/ja
- ・静岡県富士健康福祉センター. (2020). 入退院支援ガイドライン: 藤圏域医療と介護の情報連携の手引き. <https://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-750/documents/tebiki2.pdf> 【最終検索日】 2023 年 1 月 3 日
- ・杉谷藤子, 川合政恵. (2007). ベットサイドの看護倫理事例 30: ベッドサイドの看護倫理事例 30. 日本看護協会出版社会.
- ・Stephen, P.R. (2005)/(2009). 高木晴夫 (訳). 新版-組織行動のマネジメント-入門から実践へ. ダイヤモンド社.
- ・平望花, 鈴木千絵子. (2020). 地域包括ケア病棟における高齢者入院患者の退院支援に関する文献検討. 姫路大学大学院看護学研究科論究. 第 4 号. pp. 99-107.
- ・東京都福祉保健局. (2014). 分野別のご案内: 東京都退院支援マニュアル.
https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/iryo_hoken/zaitakuryouyou/taiinnshien.html 【最終検索日】 2023 年 1 月 3 日
- ・筒井孝子. (2020). 筒井孝子論考集: 地域包括ケアシステムの理論と政策. カイ書林.
- ・鶴若麻里. (2012). なぜ割り切れない思いやジレンマを感じるのか. 保健師ジャーナル. pp.558-561.

- ・ 鶴若麻理. (2022). 第1章「倫理調整」とは何か 2 臨床で倫理を考えるための視点. 鶴若麻理, 長瀬雅子(編). (2022). 看護師の倫理調整力：第2版専門看護師の実践に学ぶ. 日本看護協会出版会. pp.5-10.
- ・ 宇佐美利佳, 奥村美奈子. (2018). 病院における人生の終末にある高齢患者の意向の実現に向けた援助. 岐阜県立看護大学紀要. pp. 51-61.
- ・ 宇都宮宏子, 山田雅子. (2014). 看護につながる在宅療養移行支援：病院・在宅の患者像別看護ケアマネジメント. 日本看護協会出版会.
- ・ 和田尚子, 富永宏明. (2020). A 病院における看護職の臨床倫理能力の現状調査. 加古川市民病院機構学術誌. 9. pp. 20-30.
- ・ 山品晴美, 舟島なをみ, 中山登志子. (2017). 看護チームにおける看護師間相互行為に関する研究：病棟の勤務態リーダーとメンバー二者間に着眼して. 26(1). pp.9-21.